

山崎小学校
学校だより

あい

岩出市立山崎小学校
令和4年12月7日
No. 16
文責：柏木



ゴールまで走りきった、マラソン大会

11月30日（水）、天候に少しハラハラさせられましたが、無事マラソン大会を実施することができました。（29日実施予定でしたが、雨天のため翌日に延期しました。）

前日からの雨が、思いのほか遅くまで残っていたこともありましたが、天気予報や雨雲レーダーからも大丈夫と判断して7時にメール配信しました。グラウンドもなんとか職員で準備しました。

ところが、8時前頃から雨がポツポツ、そして、ザーと降ってきました。30分ほどで雨はやみましたが、グラウンドの状況や子どもたちのやる気、保護者の思いなど総合的に判断して、スタート時刻を送らせて実施することと最終決断しました。

そこで、愛育会の役員さん達が校内の走路やグラウンドの土入れ整備に協力いただきました。そのおかげで、9時45分に2年生の男子からスタートを切ることが出来ました。2年生の出発の前に、担任の先生から「今日マラソン大会が実施できるのは、先生や愛育会の人たちが作業してくれたおかげだよ。」と話していました。多くの人に支えられていることを子どもたちも感じ取っていると思います。



心に思いを秘めた子どもたちの眼は「やってやるぞ」という声が今にも聞こえてきそうなほどでした。次に、1年生にとっては初めてのマラソン大会でした。家の人や地域の人々の声援に励んで、しっかりとゴールを目指して走りきりました。

中学年からは、走る勢いが違って迫力も増していました。そして、高学年は外周を2周します。勢いよくスターを切って、前を走る友だちを懸命に追いかける姿はみな格好良かったです。

マラソンは、まずは自分との戦いです。しんどくなってきた自分に「もう歩いていいんとかうか」とささやきが聞こえてきます。そこを、乗り越え重くなった足を動かし、走り続けます。なかには、少し体が思うように動かず歩いてしまっても、「負けたくない」や応援でまた走り始める姿や顔を真っ赤にして、歯を食いしばって、痛



いおなかを押さえながら走る姿などたくさんの頑張っている姿を見ることができました。

学校教育目標の重点の一つ「高めあい（健康・体力の向上）や「ねばり強く、互いに高めあい挑戦し続ける子ども」の姿もたくさん見られました。

最後に、当日早朝 よりたくさんの愛育会役員のみなさまの御協力で、無事マラソン大会を開催することができました。感謝申し上げます。

そして、子どもたちに熱いエールを送ってくださいましたご家族のみなさまありがとうございました。

学校開放期間中、多くの来校ありがとうございました

今年は、11月の1ヶ月間を学校開放としました。その期間中、多くのみなさんに来校いただきましてありがとうございました。

来校いただきました方の中には、「授業参観日には、なかなか日程が合わなかったり、時間帯で調整が付かなかったりするけど、都合のいいときに見に来られて良かったです。」「担任の先生以外の授業やお父さん達もこれで良かったです。」「マラソン大会は行けないけれど、試走は見ることで良かったです。」など、好意的なご意見が大変多かったです。

今後も保護者の皆様と連携しながら教育活動をすすめて参りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。



活躍してます、山崎小学校の子どもたち

11月19日（土）桃源郷運動公園陸上競技場（紀の川市）周回道路で、第12回桃源郷駅伝競走大会がありました。

山崎小学校からは、男女各1チーム出場して、男子準優勝、女子6位入賞となりました。

